

選手村地区エネルギー事業

***本日(6/9)より
事業者の公募を開始**

- ・ CO₂フリー水素の普及を見据え、低炭素社会の先駆けとなる取組
- ・ 街区への水素供給は、実用段階としては日本初

街区供給



住宅棟(共用部)



商業棟

電気・熱



純水素型
燃料電池

水素
パイプ
ライン

水素ステーション



水素の製造・貯蔵

水素

車両供給



燃料電池
バス



燃料電池自動車
(カーシェア含む)

【参考】 プレゼンテーション事業（事業者は協力）

- ・ 東京2020大会時に都が実施
- ・ 世界中から集う人々に水素の有用性と最新技術をアピール

※画像はイメージ

街区供給

- ・ 水素供給システムの実物展示
- ➡ 日本初の事業を先取りして運用



車両供給

- ・ 燃料電池バス等を率先して受入
- ➡ 供給体制を先行的に確立



インフォメーション施設

- ・ パビリオンの設置
- ➡ 新たな水素社会をPR

